

二〇二三年六月一日

高鳴れる水音のほとり半夏生	わかば
花蜘蛛を侍らしてをる額の花	せいじ
ひたひたと苔を潤す清水かな	かえる
湧水の滲みし石の苔涼し	むべ
ひと跨ぎほどのせせらぎ螢生ふ	澄子
臯月波船首にしぶくタグボート	素秀
紫陽花に触れむと杖を持ち直し	なつき
半夏生朽ちし水車を虜とす	たか子
農道が二分けにする麦の秋	こすもす
緑蔭の席から埋まるカフェテラス	かえる

定例WEB句会みのる選

二〇二三年六月一日